

はままつ文化サポート対象事業

実施団体名	東洋音楽学会第 64 回大会実行委員会		
事業名	東洋音楽学会 第 64 回大会 公開講演会		
実施年月日	平成 25 年 11 月 9 日（土）		
実施場所	静岡文化芸術大 学 講堂	実施回数	1 日間 1 回
入場料	無料		
事業内容	1・29 公開講演会 ― 講演と演奏 （静岡文化芸術大学講堂） 13 時 00 分～ 講演（１）楽器博物館が担う「国際」と「学際」（要旨は別紙参照） 西岡信雄氏（大阪音楽大学名誉教授・浜松市楽器博物館名誉館長） 14 時 00 分～ 講演（２）浜松周辺の邦楽文化（要旨は別紙参照） 竹内明彦氏（大阪芸術大学非常勤講師・菊川文化会館アエル顧問） 15 時 00 分～ 上演（解説：奥中康人） 浜松市無形民俗文化財「遠州大念仏」 遠州大念仏保存会 早出組 全国の音楽研究者が一堂に会する東洋音楽学会大会は、その第 1 日目に無料の「公開講演会」として、広く一般市民に向けて講演と伝統芸能のパフォーマンスを公開することが通例となっています。本年は、本学会創設以来、初の浜松開催のため、二つの講演（西岡：楽器博に期待される役割、竹内：あまり注目されないが実は驚異的に根づいている浜松の邦楽文化について）、および郷土芸能の上演によって、「音楽の街」の再考・再認識を促すプログラム構成です。		
波及効果	一般市民への学術成果の還元により「音楽の街 浜松」の再考をはかるとともに、全国から集まる音楽研究者や、市民にとっても時期・エリアが限られ、観ることが困難な民俗芸能〈遠州大念仏〉を観覧する機会を提供することで、遠州地方の豊かな伝統音楽・芸能への学術的関心を喚起させること（一般市民には浜松の伝統芸能への再認識）が期待できる。		
事業費総額	300000		
助成金額	300000		